

令和6年度 第1回熊本県渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 : 令和6年9月10日(火) 14:00 ~ 16:00

2. 場 所 : 熊本河川国道事務所 4階大会議室

3. 議 事 : ①これまでの検討経緯
②主要渋滞箇所のフォローアップについて
③熊本県の対策方針について
④熊本都市圏の対策方針について
⑤熊本西環状道路を活用したルートマネジメント施策について
⑥セミコンテクノパーク周辺の渋滞対策
⑦新たな混雑発生交差点の評価検討について
⑧官民連携による渋滞対策
⑨熊本県渋滞解消推進本部の取り組みについて
⑩今後の進め方について

4. 議事要旨

- 主要渋滞箇所283箇所のうち、10箇所(国道266号 仮)松橋町松橋西交差点、国道3号 四方寄町交差点、国道387号 須屋高架橋交差点、国道324号 太田町交差点、亀川交差点、瀬戸大橋西側交差点、天草工高前交差点、瀬戸大橋東側交差点、市道 市民センター前交差点、(主)本渡牛深線 瀬戸歩道橋入口交差点)について、解除要件を満たしたため、主要渋滞箇所から解除について承認された。
- 他の主要渋滞箇所については、解除基準を満たさないため「経過観察」とし、引き続きモニタリング調査を実施することを確認した。
- 熊本西環状道路を活用したルートマネジメント施策の現在の実施状況及び現在確認されている施策の効果について報告を行った。
- セミコンテクノパーク周辺の渋滞対策について、現在実施されている、また今後予定されているソフト対策及びハード対策の報告を行った。
- 主要渋滞箇所選定以後新たに混雑が発生していると思われる交差点を対象にデータ分析や現況調査を実施し、評価する手法を引き続き熊本都市圏エリアワーキングの中で検討することについて承認された。
- 官民連携による渋滞対策として、令和6年度及び令和7年度のピンポイント渋滞対策箇所を確認した。
- 熊本県渋滞解消推進本部の取り組みや、熊本県及び熊本市での時差出勤の取り組みについて報告を行い、交通渋滞対策協議会とも連携しながら進めていくことを確認した。

以上